

大会競技規則

少年の部（幼年・小学生・中学生）

1. 試合方法

- ・ 3本勝負（2本先取した者の勝ち）とする。
- ・ 1本先取後、試合時間終了の時、1本先取者の優勢勝ちとする。
- ・ 試合時間内に勝敗が決しない時、判定によって勝敗を決する。
- ・ 三位決定戦、決勝戦は、試合時間内に勝敗が決しない時、時間無制限の1本勝負の延長戦により勝敗を決する。
- ・ 警告は3回で2本負けとする。

2. 試合時間

- ・ 試合時間は1分30秒とする。主審より指示がない限り時計は止めない。

3. 顔面への攻撃は全て「空撃」で当てない。又、顔面への蹴り技は横蹴りのみとする。

4. 選手参加費未納者、ゼッケン未着装者は失格とする。

5. その他は、日本拳法全国少年連盟競技規則に則って行います。

一般男子、一般女子、高校の部

1. 試合方法

- ・ 3本勝負（2本先取した者の勝ち）とする。
- ・ 1本先取後、試合時間終了の時、1本先取者の優勢勝ちとする。
- ・ 試合時間内に勝敗が決しない時、判定によって勝敗を決する。
- ・ 三位決定戦、決勝戦は、試合時間内に勝敗が決しない時、時間無制限の1本勝負の延長戦により勝敗を決する。

2. 試合時間

- ・ 一般男子有段の部は試合時間は3分間とする。
- ・ 一般男子段外の部、女子、高校生は試合時間は2分間とする。
- ・ 選手参加費未納者、ゼッケン未着装者は失格とする。

3. その他は、日本拳法全国連盟競技規則に則って行います。